

現場マネージメント講座カリキュラム

CPDS 認定研修 (14 unit)

(一社) 愛知県建設業協会

<p><研修の目的></p> <p>現場のリーダーとして、工事運営を円滑にかつ利益確保に向けた舵取りをする実践力を身につけることを狙いに、対人能力や折衝力を高めていきます。</p> <p>演習、討議、発表を通して自分の考えを説明し、現場のマネージメントの本質に気づき、能力を身に付けていきます。</p>		
時間	プログラム	備考
<p>1日目</p> <p>24日(木)</p> <p>8:45</p> <p>12:00</p> <p>13:00</p> <p>17:00</p>	<p>■研修オリエンテーション</p> <p>0. 現場マネージメントとは</p> <p>～現場マネージメントは以下の1から5の実践～</p> <p>●5つの現場代理人タイプの分析から現場マネージメントの要素を見つけ出す自己チェック</p> <p>1. 会社と現場の関係</p> <p>1) 現場代理人の使命と責任、役割</p> <p>2) 会社の仕組みと経営知識</p> <p>2. 現場をまとめる力</p> <p>1) 組織のつくり方</p> <p>2) 統率力と目標に向かわせる力</p> <p>3. 人の使い方と動かし方</p> <p>1) コミュニケーション力</p> <p>・説明する ・確認する ・注意する ・指導する</p> <p>2) 信頼される自分の磨き方</p> <p>4. 工事進行の先読みと手の打ち方</p> <p>1) 現場状況の把握と分析</p> <p>2) 工事を円滑に進める管理力</p> <p>5. トラブル、提案の有利な折衝力</p> <p>1) トラブル処理の方法</p> <p>2) 利益確保への有利な提案</p> <p>●1日目のまとめと2日目への宿題説明</p> <p>☆1～5の現場マネージメント実践項目について自分の分析を翌日までにまとめてくる。</p>	<p>講義</p> <p>ケーススタディと分析</p> <p>1. ～5. の項目はグループディスカス演習と解説の繰り返し(☆1項目につき100分)</p>

時間	プログラム	備考
2日目		
25日(金)		
8:45	6. 現場マネジメントのグループディスカス	
	1) グループごとに自分の現場マネジメント力の分析発表	グループディスカス
	2) グループごとに分析結果のまとめ	発表
	3) 模造紙に発表内容を作成	
	7. ディベート方式による現場マネジメント力の磨き方を追求	ディベート
	～発表、追求質問、弁護、審査コメントに分かれて夫々の立場で意見を出し合う。そこから現場マネジメントを	
12:00	実践の中から磨いていく具体的な方法を見つけ出して	
13:00	いく～	
	8. グループごとに現場マネジメントの実践場面演習	グループワーク
	1) 現場マネジメント実践場면을想定	
	2) その場面のシナリオ作成	
	☛ マネジメント要素を意識した実践のシナリオを作成する	グループロールプレイ
	3) グループの模範演技発表	
	☛ シナリオの場면을皆に模範演技して実践できるように発表する	
	9. 全体のまとめと講評	
	☆各人は実施課題を自分自身に課し、4ヶ月後に実施報告書を提出する。上司はそれをチェックしてコメントして事務局に提出する。	
17:00		